令和８年第６回定例会一般質問通告事項

12月2日	中西海斗議員（木曜会）	質問方式：一問一答方式
	1　ごみ処理施設の更新と将来の財政負担について (1) ごみ処理施設の更新に関する市長の基本的な考えについて ア　今回の計画では、本市単独での新施設整備、既存施設の再延命化、近隣自治体との広域連携、民間委託という四つの選択肢が示されている。市長自身は、現時点でどのような方向性が本市にとって望ましいと考えているか イ　令和９年度には方針を決定するとのことだが、現時点での市長の考えと、今後どのような基準で判断していくのかを伺う (2) 近隣自治体との広域連携について ア　福山市、三原市をはじめとする近隣自治体との連携について、現時点でどのような可能性があると考えているか イ　これまでに具体的な協議を行った経緯はあるか。協議を行っているのであれば、その進捗状況と、広域連携を実現するうえでの課題について伺う (3) 今後の大型事業と財源確保について ア　仮に本市単独でごみ処理施設を整備する場合、約320億円とされる建設費について、国の交付金や地方債、交付税措置などを踏まえ、実際に市が負担する金額をどの程度見込んでいるか イ　将来の償還に伴う年間の財政負担をどのように見通しているか ウ　その財源をどのように確保していくのか。基金の積み立てなど、具体的な準備を進める考えはあるか エ　ごみ処理施設と新市民病院の整備という、いずれも多額の費用が必要となる両事業について、財政的な見通しをどのように考えているか オ　限られた財源の中で、両事業の規模や整備時期をどのように調整し、何を優先して進めていくのか、市長の基本的な考えを伺う	